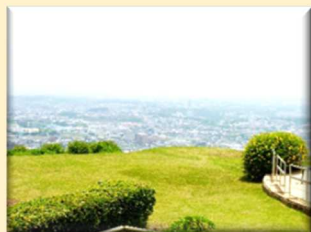




6月4日 梅雨入り間近の箕面山荘『風の杜』で英気を養いましょう
カルチャー事業部



6月4日、日差しが眩しい中、午前10時阪急梅田駅に全員マスク姿で22名が集合。



中沢カルチャー部長から「熱はありませんか、体調は大丈夫ですか？」の確認を受けて箕面に向けて出発。箕面駅

からは送迎バスに乗り、明治の森 箕面国定公園内の箕面山荘「風の杜（かぜのもり）」に到着、皆さんロビーからの眺望に歓声！その後、大広間に案内され、間隔を開けて着席。

甘味	御飯	揚物	強肴	焼物	蓋物	造里	先附	初夏の会席 花
クレームキャラメル	変わり御飯 留挽、香物	油目糍揚げ	豚角煮	鱈巻 鐵焼き サーモン寿司 赤にし貝本の芽和え 順才吸酢	ぜんまい信田巻	二種盛り	水無月豆腐	

美味しさに定評のある、「風の杜の初夏会席 花」を頂きました。一つ一つの見た目も涼やかで美しく、手の込んだお料理に巣籠りの日々の憂さを忘れ、「あ～おいしい」と、思わず顔を見合わせてニッコリ。

食事の後は、男性の多くが大浴場でゆったりと、女性はロビーやテラスから大阪の街の眺望を楽しみました。万博記念公園の「太陽の塔」が見えました。私は20分ほど建物の周囲を散策しましたが、真夏のような日差しに汗びっしょり。「風の杜」への道の途中に「猿に注意」の看板を見かけましたが、お猿さん達もコ罗纳を恐れたか姿を見せず。



午後2時半、ロビーに集合し送迎バスで箕面駅に戻り、駅前にて解散。

皆さん久しぶりの外出に喜んでおられ、楽しい一日でした。